

# 2019年度(2019/4-2020/3)

## 事業報告書



一般社団法人日本パラアイスホッケー協会

## 1. 2019年度(2019-2020シーズン)目標

- ・ 2019年世界選手権Aプール6位以上
- ・ 競技団体の体制基盤整備
- ・ 世界ランク5-10位との対外試合の勝率50%
- ・ 対外試合20

## 2. 主な実施事業

### 1) 日本代表候補選手強化事業/JPC競技力向上事業費(強化指定選手強化事業)

#### ① 国内強化合宿(氷上練習延べ51日/193.5時間)

合宿名	実施日	実施場所
第13次強化	4/5-4/7	やまびこ(長野県岡谷市)
第14次強化	4/19-4/21	やまびこ(長野県岡谷市)
第1次強化	6/28-6/30	やまびこ(長野県岡谷市)
第2次強化	7/13-7/15	やまびこ(長野県岡谷市)
第3次強化	7/26-7/28	やまびこ(長野県岡谷市)
第4次強化	8/10-8/12	やまびこ(長野県岡谷市)
カナダ合宿	8/29-9/9	カナダ・カルガリー
第5次強化	9/20-9/22	やまびこ(長野県岡谷市)
追加強化	10/18-10/20	やまびこ(長野県岡谷市)
第6次強化	11/2-11/4	やまびこ(長野県岡谷市)
第7次強化	11/15-11/17	やまびこ(長野県岡谷市)
第8次強化	11/29-12/1	やまびこ(長野県岡谷市)
第9次強化	12/20-12/22	やまびこ(長野県岡谷市)
第10次強化	1/10-1/13	やまびこ(長野県岡谷市)
第11次強化	2/20-2/22	ビッグハット(長野県長野市)
第12次強化	3/6-3/8	新型コロナウイルス感染症のため中止
第13次強化	3/20-3/22	新型コロナウイルス感染症のため中止



氷上練習



アンチ・ドーピング講習会



筋力測定



健常チームとの練習試合

## ② 海外強化合宿

開催地：カナダ・カルガリー

派遣期間：2019年8月24日～9月9日

派遣者数：19名(選手13名・スタッフ6名)

内容：カナダ代表チームの2019-2020シーズントライアウトに参加  
紅白に分かれたカナダ選手と4試合行い、全敗

## ③ 大会派遣

大会名：2019 IPC World Championships A-Pool

開催地：チェコ共和国オストラバ

派遣期間：2019年4月24日～5月7日

派遣者数：21名(選手13名・スタッフ8名)

参加国：アメリカ・カナダ・韓国・チェコ・ノルウェー・イタリア・スウェーデン・日本(最終順位)

対戦成績：4戦全敗(B-プールへ降格)

大会名：Turin 2020 Para Ice Hockey Tournament

開催地：イタリア共和国トリノ

派遣期間：2020年1月18日～1月27日

派遣者数：18名(選手12名・スタッフ6名)

参加国：イタリア・ノルウェー・日本(最終順位)

対戦成績：5戦全敗

大会名：National Team Tournament

開催地：ノルウェー王国シーエン

派遣期間：2020年3月3日～3月10日

参加国：ノルウェー・ドイツ・日本

新型コロナウイルス感染症のため中止



世界選手権(チームベンチ)



世界選手権(対チェコ戦)



世界選手権(観客席)



世界選手権(対イタリア戦)



世界選手権(対スウェーデン戦)



世界選手権(対スウェーデン戦)



世界選手権(対スウェーデン戦)



イタリア遠征(対ノルウェー戦)

#### ④ ジュニアキャンプ派遣

開催地：ノルウェー王国シーエン

派遣期間：2019年10月2日～10月8日

派遣者数：8名(選手6名・スタッフ2名)

参加国：ノルウェー・イタリア・スウェーデン・フィンランド・日本



氷上練習風景



座学



コーチのエスペン(ノルウェー)とカルロ(イタリア)



カルロの指導を受ける関谷選手

### ⑤ アンチ・ドーピング講習会

目的：最新のアンチドーピング情報を提供し、アンチドーピングの重要性を選手に再認識させる目的で実施

実施日：2020年1月11日

実施内容：アンチドーピング担当のスポーツファーマシストが新規に加わった禁止薬物などの情報を提供

## 2) 次世代アスリート育成事業／JPC競技力向上事業費(次世代アスリート育成事業)

### ① 育成合宿(氷上練習延べ31日／122.5時間)

合宿名	実施日	実施場所
次世代育成①	6/28－6/30	やまびこ(長野県岡谷市)
次世代育成②	7/13－7/15	やまびこ(長野県岡谷市)
次世代育成③	7/26－7/28	やまびこ(長野県岡谷市)
次世代育成④	8/10－8/12	やまびこ(長野県岡谷市)
次世代育成⑤	9/20－9/22	やまびこ(長野県岡谷市)
次世代育成⑥	10/18－10/20	やまびこ(長野県岡谷市)
次世代育成⑦	11/2－11/4	やまびこ(長野県岡谷市)
次世代育成⑧	12/20－12/22	やまびこ(長野県岡谷市)
次世代育成⑨	1/10－1/13	やまびこ(長野県岡谷市)
次世代育成⑩	2/20－2/22	ビッグハット(長野県長野市)
次世代育成⑪	3/20－3/22	新型コロナウイルス感染症のため中止

② アンチ・ドーピング講習会

目 的：アンチ・ドーピング基礎知識等の情報提供を目的として実施

実 施 日：2020年1月11日

実 施 内 容：基本的なアンチ・ドーピングの知識を講義

3) ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト(J-Star)事業／日本スポーツ協会委託事業

① 測定会(4回)

目 的：日本スポーツ協会が日本スポーツ振興センターの委託を受けて実施する、  
未来のトップアスリート発掘事業(J-Star事業)に正競技として参画し、基礎  
体力などを測定して有望選手を発掘する

実施会場：福岡(9/8)・東京(9/22)・京都(9/28)・横浜(11/4)

実施内容：筋力測定・ヒアリング(4会場合計27名)

② 合宿(4回)

目 的：測定会のデータから9名の選手を選抜し、適性を見極めるため強化合宿と同じ  
スケジュールおよび会場で実施 延べ27名が参加

実施会場：やまびこ(12/7・8、12/20-22、1/10-13) ビッグハット(2/20-22)

実施内容：直線走行やパックの扱いなどの基本動作を、代表選手が指導

③ 練習会(7回)

目 的：J-Star選手に特化した練習を強化スタッフが指導する目的で実施

実施会場：二子玉川ライズスケートガーデン( 1/4、18、25、 2/1、15、24、29)

各回とも5名の選手が参加

④ クラブチーム練習参加(5回)

東京チーム：相模原市銀河アリーナ(12/15)、 東大和スケートセンター(2/8)

関西チーム：西宮アイスアリーナ(12/28、1/18、2/8)



キックオフ合宿



二子玉川練習会

#### 4) 体制整備事業／JPC競技力向上事業費(体制整備事業)

##### ① メディカルチェック

目 的：JPC強化指定選手の健康状態や使用医薬品把握のため実施

実施内容：医師診断書および基本健康調査書の提出

治療のため強化指定を外れた選手と、年齢的に不要と判断した選手を除く  
19名から情報提供

##### ② アンチ・ドーピング研修会

実 施 日：2019年8月23日

実施会場：ソラシティカンファレンスセンター(東京・お茶の水)

参 加 者：下山 幸(代理出席)

実施内容：最新のアンチ・ドーピングの動向や競技団体のアンチ・ドーピング教育などの  
情報を共有

##### ③ チームドクター会議

実 施 日：2019年9月23日

実施会場：日本パラリンピック委員会(東京・日本橋)

参 加 者：加藤 光朗

実施内容：JPCメディカル部会・アンチ・ドーピング部会・クラス分け部会からの情報提供

##### ④ トレーナー会議

実 施 日：2020年2月13日

実施会場：日本パラリンピック委員会(東京・日本橋)

参 加 者：赤羽 勝司

実施内容：東京2020に関する各種情報や新型コロナウイルス感染症情報の共有

#### 5) 人材育成事業／日本財団パラリンピックサポートセンター助成金

##### ① Pre-Hospital Immediate Care in Sport Course Level 2

目 的：イングランド・ラグビー協会実施の「PHICIS(Pre-Hospital Immediate Care in Sport/スポーツにおける病院搬送前の救急措置) Course Level 2」において  
コンタクトスポーツの競技会におけるメディカル的な緊急事案と救急隊到着  
までの間の救急措置等の習得のため、トレーナーを派遣

実 施 日：2019年8月17日・18日

実施会場：長野赤十字病院(長野市)

参 加 者：中沢 拓郎

実施内容：受傷後の応急処置や救急車待機中の対応、AEDを用いた処置など、多岐  
にわたる救急救命の講義と実践



## 6) 大会開催事業／一般会計

### ① 国内大会

大会名：国内クラブ選手権大会

開催期間：2019年12月7日～12月8日

開催場所：やまびこスケートの森アイスアリーナ(長野県岡谷市)

参加チーム：長野サンダーバーズ、東京アイスバーンズ・北海道ベアーズ合同、ロスパーダ関西・東海アイスアークス合同(最終順位)

## 7) 選手発掘および競技普及事業／日本財団パラリンピックサポートセンター助成金

### ① 札幌体験会

目的：競技普及を目的として実施

実施日：2019年6月1日

実施会場：月寒体育館アイスアリーナ(北海道札幌市)

参加人数：25名

### ② 名古屋体験会

目的：競技普及を目的として実施

実施日：2019年8月3日、10月26日

実施会場：邦和スポーツランドアイスアリーナ(愛知県名古屋市)

参加人数：22名(8月)・18名(10月)



札幌体験会



名古屋体験会

### ③ わくわくスポーツフェス

目的：競技普及を目的として実施

実施日：2020年2月16日

実施会場：月寒体育館アイスアリーナ(北海道札幌市)

参加人数：150名



#### ④ 北里大学体験会

目的：競技普及を目的として北里大学アイスホッケー部員を対象に実施

実施日：2020年2月18日

実施会場：銀河アイスアリーナ(神奈川県相模原市)

参加人数：18名



わくわくスポーツフェスタ



北里大学体験会

#### ⑤ クラブチーム支援

目的：愛知県でのクラブチーム立上げのため、競技用具の貸与およびリンク代補助

実施時期：2019年8月～2020年2月

内容：競技用具(スレッジ10台・スティック10セット・ヘルメット10個)貸与  
チーム練習時のリンク代補助

実施会場：邦和スポーツランドアイスアリーナ(愛知県名古屋市)

※2019年9月に国内7番目のクラブチーム「東海アイスアークス」として設立



東海アイスアークス集合写真



東海アイスアークス練習風景

#### ⑥ スレッジ用ローラー開発

目的：競技普及の足枷となっている全国的なアイスリンク不足に対応するため、陸上で利用可能なスレッジ用ローラーを開発し、競技普及を促進する

将来的には、育成選手の陸上練習に応用できることを視野に入れて開発

内容：Unique Inventios 社(カナダ)のスレッジに対応するローラーを開発。

